

特大版

# ～くらしに役立つ区民のための消費生活情報～ とつか消費生活推進員だより 地区活動事例集

発行日 平成 27 年 3 月 31 日  
発行者 戸塚区消費生活推進員  
広報編集委員会  
事務局 戸塚区役所地域振興課  
電話 045-866-8412

## 消費生活推進員とは

戸塚区では、横浜市長の委嘱を受けて、「かしこい消費者になるために知識を深め、地域社会に広めよう！」を主なテーマに活動を進めています。

年々、増加する振込め詐欺や悪質な訪問販売などの未然防止のための啓発活動や、身近な商品や食品の安全、環境に配慮した購買行動について、安全で快適な消費生活の実現のために地域で講演会や広報啓発活動などに積極的に取り組んでいます。

**悪質商法！**  
振り込め詐欺を撲滅!!  
ウマイ話に騙されないで！  
怪しいと思ったら、すぐに  
相談して未然に防ごう！

ふれあい区民まつり、  
ものづくり自慢展  
エコをテーマにリサイクルの  
作品の展示や販売をします。



戸塚区のマスコット  
ウナシー

### 施設見学会

市内、区内の企業を見学し、  
消費の目線で、企業の  
取り組みを学びます。

### 手間と工夫で エコな生活

エコ料理教室、地産地消の学習、  
環境に配慮したリサイクルなど、  
各地区の活動で取り組んでいます。

## 消費お役立ち情報

●横浜市消費生活総合センター 電話:045-845-7722

横浜市消費生活総合センターは、安全で快適な暮らしを実現するために、消費生活の啓発、相談及び苦情処理等を実施し、市民の安全な消費生活の実現に寄与するための拠点施設です。

### 【消費生活相談】

消費者から寄せられる消費生活相談（商品やサービス等の購入・契約から発生する苦情や消費生活に関する問合せ）に、専門の相談員が対応します。解決に向けた必要な助言や情報提供を行ったり、苦情処理のためのあっせんや適切な機関の紹介などを行っています。



相談専用電話：045-845-6666  
平日 9:00～18:00 / 土・日 9:00～16:45  
(祝日・休日、年末年始12/29～1/3を除く)

「はまのタスケ」 デザイン協力: 岩崎学園 横浜デジタルアート専門学校 グラフィック科

●週刊 消費生活情報「はまのタスケ・メール」  
登録受付中

「はまのタスケ・メール」に登録すると、あなたの携帯電話に新着の悪質商法の手口や、消費生活に関する情報をセンターから定期的にお届けいたします。



QRコードからも登録できます。

yokohama@star7.jp まで空メールを送信し、ご登録ください。

●消費者庁のキッチン 公式

消費者庁は、消費者の皆様の安全・安心を確保するため、様々な取り組みを行っています。その中でも、食を楽しみながら食品アレルギーや食品ロスといった身近な問題に役立つレシピを掲載していきます。

<http://cookpad.com/kitchen/10421939>



しまった!  
解約したい!

# と思ったら クーリング・オフ

## 契約解除の知恵袋

訪問販売・電話勧誘販売などの契約解除には「クーリング・オフ」という制度があります。一定の期間内であれば違約金を払わずに無条件で契約解除ができる消費者のための制度です。

- 1 契約書面を受け取った日を含めて8日以内(例外あり)に書面で通知します。
- 2 はがきを書いて、両面をコピーし大切に保管します。
- 3 はがきは、「特定記録郵便」か「簡易書留」で送ります。
- 4 支払ったお金は、全額返金されます。商品の引き取り料金は業者負担です。

## クーリング・オフの対象

- ・訪問販売(自宅・職場への訪問販売、キャッチセールス、催眠商法)
- ・電話勧誘販売
- ・特定継続的役務提供(エステティックサロン、語学教室、家庭教師、学習塾、パソコン教室、結婚相手紹介サービス)
- ※訪問購入(自宅・職場等での貴金属を含む物品の訪問買取)
- ・連鎖販売取引(マルチ商法)
- ・業務提供誘引販売(内職、モニター商法)

## 期間

8日間

20日間



戸塚区のマスコット  
ウナシー

## 注意点

- 1 必ず書面で通知する。
- 2 ハガキの表面は、契約した業者の代表者あてにする。
- 3 ハガキの両面ともコピーをして保存する。
- 4 ハガキは郵便局から簡易書留などで出す。
- 5 クレジット支払いの場合は、信販会社にも通知する。

クーリング・オフができる場合・期間など  
詳しくは横浜市消費生活総合センターへ!

🌿 横浜市消費生活総合センター 🌿

〒233-0002 横浜市港南区上大岡西1-6-1  
ゆめおおおかオフィスタワー4F・5F

### 電話相談

相談専用電話番号 **045-845-6666**

ホームページ

<http://www.yokohama-consumer.or.jp>

郵便ハガキ

簡易書留

〇〇県〇〇市〇〇町〇〇  
〇〇株式会社 代表者 殿

## 書き方

### 契約解除通知書

申込(契約)日 平成〇年〇月〇日  
商品名 〇〇〇〇〇〇  
契約金額 〇〇〇〇円  
販売会社名 〇〇株式会社  
担当者名 〇〇〇

上記の申込を撤回(または契約を解除)します。なお、支払い済の〇〇〇〇円は速やかに、ご返金ください。商品は早急に引き取ってください。

平成〇〇年〇月〇日

横浜市〇〇区〇〇町〇〇番地  
氏名 〇〇〇

編集後記

1期(2年間)の活動を締め括る季節となりました。広報誌の作成にあたり、様々な活動や学習等を振り返ると、私たちの生活に役立つことばかりで大変勉強になりました。これからも消費者の意識を忘れずに行っていきたいと思っております。(広報班:鈴木 博子・宮川 友子・千野 清美)

# 戸塚ものづくり自慢展 《消費生活展》

平成27年2月20日・21日  
戸塚区役所 3階区民広間

昨年から「戸塚ものづくり展」  
として企業展と消費生活展を同時  
に開催しており、今年は昨年より  
増して、多くの区民の皆さんにご  
来場いただきました。各地区の消費生活推進員に  
よる活動紹介や、手間と工夫で新たなものに生ま  
れ変わったリサイクル作品が所狭しと並び、来場  
された区民の方は、「これは、どこで販売されてい  
るのですか?」とか「作り方を教えてもらいたい」  
と大変興味を示していただきました。

地区活動  
の展示



展示会場の様子

## 若手芸人によるお笑いLIVE! 笑って学ぼう! 「悪質商法」

消費生活推進の啓発活動の一環  
として、今年は、特設ステージに  
おいて、「悪質商法」をテーマに、  
ハニートラップさんとこぶしさん

啓発  
学ぶ!

の二組をお招きして、漫才、コントを行いました。  
さすが、プロの芸人さんたちです。人をひきつけ  
る巧みなテンポと勢いのあるステージに、会場の皆  
さんも面白おかしいネタに引き付けられていまし  
た。

最後、二組合わせて再登場。そこにウナシーも登  
場して、更に和やかに。そして、リアルな実体験を  
掛け合いで話すなど、思いがけない、楽しいアドリ  
ブステージで盛り上がりました。



左から ハニートラップ・ウナシー・こぶし

## 消費生活推進員による 地区活動報告と交流

活動報告

各地区で活動している消費生活  
推進員の皆さんが、日頃活動して  
いる内容を特設ステージ上で紹介  
しました。

中でも、舞岡地区の皆さんは、今回展示した、き  
ものをリフォームしてベストに仕立てた作品を着  
て、ファッションショーで披露。同じデザインでも、  
生地や着方によって、同じようには見えないと会場  
の皆さんも舞台に釘づけでした。

また、多目的スペースでは、新聞紙で作る紙袋や、  
ファスナーを使った三角ポーチを教え合える機会も  
設け、地区同士での情報交換や交流の場となり、大  
変良い試みでした。



舞岡地区の消費生活推進員のみなさん

# 山崎製パン(株) 横浜第一工場見学会

平成26年7月2日

地元、戸塚区柏尾町にある山崎製パンの工場  
見学会に38名で行きました。

学ぶ

会社の歴史、事業内容の説明、食パンの製造  
DVDを見た後、全員身支度をして、社員さんと  
同じ工程で、殺菌をし、工場内に入り、食パンと菓子パンの製造  
を見学しました。

通常、工場見学と言うと、ガラス越しに遠く見ることしかでき  
ないと思っていましたが、この工場は、ベルトコンベアの横を歩き、  
目の前で工程作業が見られるという驚きもありました。また、厳  
選された材料、熟練された方々の技術、作業風景に感動しました。

こちらの工場では、約190種類のパンを製造し、食パンを作る  
のに8時間かかるとのことでした。IT技術を駆使し、販売ロス削  
減にも貢献、商品の安全、環境にも力を入れ消費者に良い製品を  
届ける努力を感じました。



## ステンシル講座

平成26年6月20日 戸塚区役所 3階 多目的スペース (中)

消費生活推進員の皆さんからのご要望もあり、ステンシル講習  
会を実施しました。31名の参加があり、講師の会の高原さんから説明を聞いた後、作業開始。各自、持ってきたTシャツや無地  
のカバンなどに、どんな模様の型を使おうか、ど  
の色を布にのせようか、和やかな雰囲気の中、出  
来上がった作品を皆で見せ合いながら各地区でも  
やってみようと思いを燃やしていました。

リメイク



## 第38回 戸塚ふれあい区民まつり

平成26年11月3日 東戸塚小学校

前日までの空模様で、開催が危ぶまれていまし  
ましたが、区民まつり当日は、区民皆さんの願いが届  
き、素晴らしい秋晴れに恵まれました。

交流

恒例の消費生活推進員によるエコをテーマにし  
たブースで、各地区から持ち寄った、衣類や布をリメイクした小  
物や、手作りのアイデアあふれる作品が沢山並びました。中  
でも一番人気の廃油石鹸は、汚れがよく落ちると大変好評で、毎年  
この区民まつりで購入すると狙いを定めてブースを訪れるお客さ  
んもいらっしゃいました。

販売するばかりでなく、消費者被害未然防止の啓発を行いなが  
ら、区民の皆さんと心やかに温かい交流ができました。



## 講演会「消費税増税後の上手な家計簿管理について」

① 戸塚第一地区

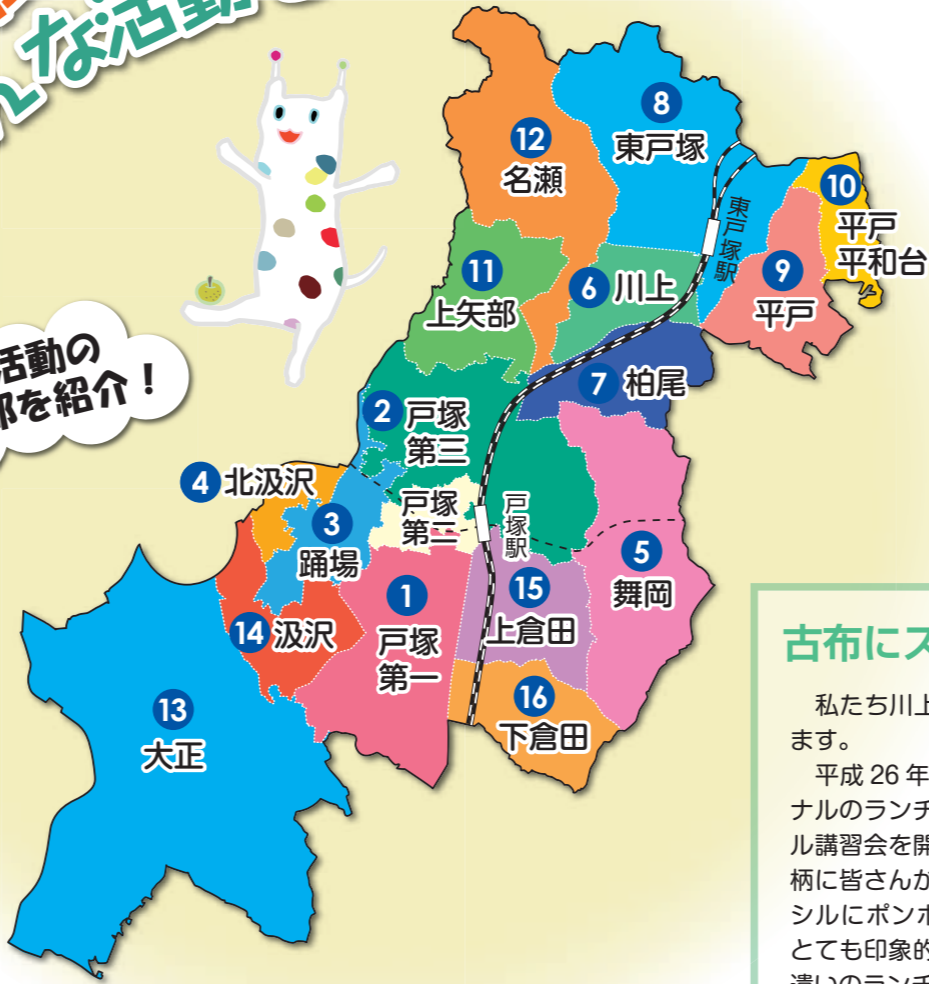
戸塚第一地区では、金融広報アドバイザーの金子浩氏をお招きして、講演会を「フレンズ戸塚」で開催し、27名の参加がありました。

講演会では、プロジェクターを使って、それぞれの年代別に沿った状況を想定して、わかりやすく話していただきました。例えば、子育て中、年金生活など、それぞれの年代で、賢く、夢が持てるような生活設計を立てるには、どうすべきか。また、子どもの学費が終わる時に自分が何歳か、その時に何をしたいかなど、長期的な視点や知識が必要になることがわかり、これからの日常生活を考える良い機会になりました。



# 私達 こんな活動をしました！

活動の一部を紹介！



## 「家計にやさしいエコ料理講習会」

⑤ 舞岡地区

～もやしがかき揚げになるの？  
残った油を石鹸作りに活用！～

平成26年6月12日、舞岡地区センターの料理室で「家計にやさしいエコ料理講習会」を開催しました。参加者20人で和気あいあいと。合作の料理を一緒にいただき、会話が弾みました。高齢化が進む地域社会にあって、「今日も誰ともおしゃべりをしないで過ごしてしまったわ。」「話す人がいないから、テレビに話しているのよ。」というような声も聞こえてきます。

消費生活のささやかな活動を通して、ご近所同士の絆を深め、いつまでも元気で、支え合って楽しい毎日を送っていきたくて願っています。

### メニュー

かき揚げ 2種（玉ねぎと桜エビ、もやしとちくわ）／わかめとおふのお吸い物／蒸し豚／わかめ、キュウリ、しょうがの酢の物



## パナソニックセンター東京と全日空の機体整備工場の施設見学

② 戸塚第三地区

昨年10月21日に参加者28名で、パナソニックセンター東京と全日空の機体整備工場を見学しました。

パナソニックセンターは、建物自体が消費エネルギーを大幅削減したもので、エコ家電や太陽光発電などの展示があり、説明をうけました。地域や環境保護に配慮した施設運営の取り組みに大変興味深く見学できました。全日空では、安全に関する取組みや機体の整備などのお話を伺いました。

バスの中では、「消費者トラブル見守り隊」のDVDを観ていただき、啓発活動も行いました。



## 古布にステンシルをして ランチョンマットを作ろう！

⑥ 川上地区

私たち川上地区は、7人で活動しています。

平成26年9月7日に、古布でオリジナルのランチョンマットを作るリサイクル講習会を開催しました。思い思いの図柄に皆さんが童心に戻り、無心にステンシルにポンポンと色付けしているのが、とても印象的でした。最後は、素敵な色遣いのランチョンマットが出来上がり、自分自身の作品に満足した様子でした。この講習会がリサイクルを考える機会になり、これからの活動に役立てばと思います。



## 廃油石鹸と布草履づくり

③ 踊場地区

踊場地区では、昨年6月21日に廃油から作る石鹸づくりと古布利用の布草履づくりを企画しました。参加者は10人程。いずれも、身近にできるエコを体験していただきました。



廃油石鹸は、家庭やお店から回収した油のリサイクルで作る石鹸で、頑固な汚れが落ちると評判です。今回油が多かったか、質が悪かったせいで固まりが遅く、少し黒っぽい仕上がりになっていました。次回白く出来る様、研究課題となりました。また、布草履は、着なくなったTシャツや、浴衣等をリサイクルし、裂いた布をわら草履の手法で編んでいきます。履きごちが良く、大変好評でした。

## 麒麟ビール横浜工場見学

④ 北汲沢地区

昨年9月12日に、鶴見区の生麦にある麒麟ビール横浜工場の見学に行きました。「麒麟一番搾り生ビール」のこだわりの製法やうまさの秘密を体感し、ビールの魅力が存分に味わえるツアーでした。

一番搾りができる工程についてスライドを使い、わかりやすく説明をしていただき、製法、素材、発酵へのこだわりを強く感じました。また、麦汁の搾りかすは、牛のえさや、キノコの栽培に使用するなど、地球にやさしい活動も行っていることを学びました。



## 今年もエコ作品を利用して啓発活動

⑦ 柏尾地区

柏尾地区の消費生活推進員は総勢8名です。少人数ですが、定例会や啓発活動、地産地消を目標とした勉強会など、年間スケジュールに沿って和気あいあいと楽しく活動しています。

毎年恒例の舞岡地区センター祭りでは、手作りのエコたわしや廃油を利用した洗濯石鹸などの展示販売を行いながら、悪徳商法とクーリングオフ制度について啓発活動を行いました。毎年エコ作品の販売を楽しみに待ってくださる方もいらっしゃいます。今後も地域に根ざした活動を継続していきたいと思っています。



## 敬老のつどいに参加して

⑧ 東戸塚地区

振り込め詐欺未然防止活動

東戸塚地区では、品濃町内会で毎年恒例の「敬老のつどい」に参加しました。町内会員の皆さんと振り込め詐欺の手口をお芝居にして紹介しました。練習時間も短く大勢の参加者を前に緊張しましたが「携帯の番号変わった それは詐欺」や「疑って 急な催促 周りに相談」という川柳をもとにしたお芝居に、参加者の皆さんは笑ったり拍手をしたりと、とても興味深く観ていただきました。お芝居の後には「もしもしかめよ」の替え歌で「ことわり上手」の歌を全員で歌いました。

連日、テレビニュースで流れる詐欺事件はどこか他人事のように聞こえてしまっていますが、ご近所さん演じる「騙される人」や「犯人」を観て、振り込め詐欺を身近に感じていただけたようです。



## 使用済み牛乳パック利用 椅子作り教室

9  
平戸地区

平成 26 年 10 月 4 日に牛乳パックを利用した椅子作り教室を実施しました。

使用済みの牛乳パックを三角に折り直し 32 個作り、それらを組み合わせ六角形にしてガムテープで固定します。外装は古布をボンドで貼りつけていきます。

参加者数 5 名 3 個の完成品が出来上がりました。



## 新聞紙でフラワー ブローチ作り

12  
名瀬地区

平成 27 年 2 月 9 日に新聞紙を使ってのブローチづくり講習会を行いました。ボンドで新聞紙を貼り合わせて、乾かないうちにしわを寄せて花びらの形にしていきます。身近にある新聞紙で手軽に作ることができ、様々な色のブローチや、英字新聞でチョッとオシャレに工夫を凝らし、エコアイデアを共有しました。



## 廃油石鹸づくりと 振り込めサギ講演会

10  
平戸平和台地区

平成 26 年 6 月 5 日に廃油を利用した石鹸作りと振り込めサギの講演会を実施しました。

廃油石鹸作りでは、和気あいあいとすることができ、後日、持ち帰って使った方から、汚れがとてよく落ちると言っていた大変好評でした。

振り込めサギ講演会では、寸劇をしていただき、皆さんにもわかりやすく興味を持っていただくことができました。地域の方々との交流ができた半日となりました。



## 廃油石鹸を作ってみよう！

13  
大正地区

大正地区の廃油石鹸のレシピを教えます！是非、作ってみてください。

《用意する物・注意点》

防護メガネ・マスク・軍手を着用し、換気の良い場所で行いましょう。

《用意するもの》

苛性ソーダ 35g（薬局で買えます）、水 35cc、廃油 250cc、牛乳パック、かき混ぜる箸

《作り方》

①牛乳パックに水を入れ、苛性ソーダを少しずつ加えて、溶けるまでよくかき混ぜる。（発熱するので、注意する）

②苛性ソーダが溶けたら油を入れ、箸で少しとろみがつくまでかき混ぜる。

③そのまま固まるまで放置する。

④翌日には、切り分けることができます。

\*作りたてはアルカリ性が強いので、1 か月くらい経って使用すると良いです。

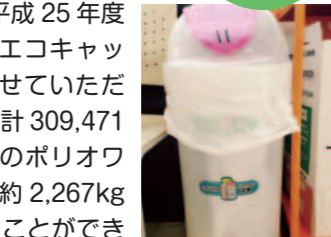


## エコキャップの回収と 啓発寸劇

11  
上矢部地区

①エコキャップの回収：平成 25 年度より地元のスーパーにエコキャップ回収専用容器を置かせていただいています。2 年間で累計 309,471 個となり、約 360 人分のポリオワクチンの購入、並びに約 2,267kg の CO<sub>2</sub> 削減に貢献することができました。

②防犯や悪質商法未然防止の啓発活動：役員一同で作った寸劇を地域の方々に観ていただきました。警察のホームページを参考に、原稿を作り練習を続け、人様の前で（恥ずかしさを心に秘め）発表しました。



## 魚市場見学

14  
汲沢地区

横浜中央卸売市場・魚市場見学バスツアーを平成 26 年 11 月 15 日に実施し、38 名参加しました。魚市場では、お魚マイスターによる魚のさばき方教室などに参加して、魚についての知識を深めました。また、バスの中では消費者被害防止対策の DVD を観たり、近々の詐欺事例の話などをして、啓発に務めました。合わせて、推進員の活動についての PR も行いました。

最後に戸塚に戻り、地元のみかんを作っている農家を訪れました。参加者の方々から、次回も参加したいとの声を多数いただき、大変心強く、また嬉しく思いました。



## 『ラップの芯を 用いた小物作り』

15  
上倉田地区

今年度は 2 回、9 月 19 日、10 月 17 日に小物づくりを実施しました。

ラップの芯の再利用でペン立てやメガネ入れを制作しました。大中小に切り分けた芯に布や和紙を貼った 3 連のペン立ては、小さくなった鉛筆も整理可能。子どもの机上で役立っています。少し変形させた芯はメガネ入れとして活用でき、多くの方に喜ばれています。



## 地域に根差した活動

16  
下倉田地区

### 手作り講習会と施設見学

下倉田地区では、11 人の役員がそれぞれ得意とする事を担当し、幅広い世代の方々に興味をもっていただけるよう企画し、活動の輪を広げています。

イベントへの参加や講習会の開催などを主に、消費者の目線で学び、楽しく活動しています。「手作り講習会」は、古布から作るお手玉やリンゴの置物を作り、毎回恒例の手作りの味噌を仕込みました。味噌はでき上がる楽しみが待っています。

施設見学会では、「JAL & キリンビール工場見学」を行いました。JAL の機体整備を見学し、キリンビール工場ではビールの製法やうまさの秘密を体感し、説明を受けながらの見学で食の安全とエコについて学びました。



### 平成 26 年度 区活動報告

- 6 月 20 日 ステンシル講習会
- 6 月 23 日 スキルアップ研修（経済局主催）  
契約の知識を身につけて伝えよう！  
—最近の消費者トラブルの事例を学ぶ—  
芳野 直子 弁護士
- 7 月 2 日 施設見学会  
山崎製パン(株)横浜第一工場見学
- 11 月 3 日 戸塚ふれあい区民まつり
- 2 月 20 日・21 日 ものづくり自慢展
- 2 月 20 日 講演会  
笑って学ぼう！「悪質商法」  
防犯講話振り込め詐欺防止
- 3 月 31 日 消費生活推進だより 特大号発行

### よこはま消費生活「講師の会」

平成 22 年に、消費生活推進員 O B を中心に、消費生活推進員の活動をサポートするために発足し、各地区に出向いて、「悪質商法の被害の未然防止」や「食の安全と安心」についての講習会や、「リサイクル資材による手作りの作品」の講習会を開催しています。寸劇や紙芝居も活動に取り入れ、講座の内容をわかりやすくお伝えできるよう心掛けています。また、ダマされないように脳を鍛えるストレッチやワークシヨップ形式の講演会など、様々な形で学びやすく伝わりやすい事業を提供させていただいています。

【お問い合わせ・お申し込み先】

Fax : 045-811-9963

\*お名前と連絡先を添えて Fax でお申込みください。  
後日、「講師の会」からご連絡差し上げます。

## ごあいさつ

いつも消費生活推進員の活動にご協力いただき、ありがとうございます。みなさんのおかげで平成 25、26 年度の任期を終えることができました。

先日、行われたものづくり自慢展も、戸塚区役所や、戸塚泉栄工業会、各地区の消費生活推進員のみなさんの協力のもと、前年度以上に素晴らしいものになったと自負しています。これからも、ものづくり自慢展だけでなく、区民まつり、各地区での講演会などの活動を続けていきます。どうぞ、よろしくお願いいたします。

最後になりましたが、個人的には 3 期 6 年、活動させていただきました。本当にたくさんの方に支えられてきたことを実感しています。過ぎてしまえば、あっという間でしたが、消費生活推進員の活動を通して私自身も成長できたのではないかと感じています。本当にありがとうございました。みなさんに心から感謝します。

代表 松本祐紀(中央)  
副代表 山口美奈子(左)・萩原敏子(右)



区代表 松本 祐紀